



【学校教育目標】

思いや考えを伝え合い、主体的に学びに向かう児童の育成

3月の生活目標: 1年間のしめくくりをしよう

3月 ~今年度のしめくくり~

ビオトープの白い梅が春の訪れを感じさせてくれています。さて、早いもので令和6年度もとうとう最後の月となりました。卒業式、修了式までのカウントダウンがより一層切実に感じられます。現在の学年で過ごすのも残りわずかとなってきました。特に3月は学習のまとめだけでなく、学校生活のまとめをしていく月でもあります。この1年間を振り返りながら新たなステージへの夢や希望、目標を抱けるようにしていきたいと思います。



お別れ遠足 3月4日

今年は例年になく雨の遠足となりましたが、子ども達は、全校での思い出をたくさん作ることができました。その準備を進めてくれたのが5年生です。6年生から良き伝統を引き継ぎリーダーに向けて頑張っています。2台のバスの中でも工夫を凝らしたレクをしてくれ、あっという間の「和の森わんぱくこうち」到着でした。傘を差しての見学でしたが、縦割り班ごとに動物を見て回りました。初めて本物のライオンを見た子どももいました。見学後は2か所に分かれて、お弁当を食べ、学校でレクをするため早々に現地を出発しました。



体育館では、5年生が進行して「ジェスチャーゲーム」「たまごっちアレンジバージョン」「おにごっこ」の3つのレクを楽しむことができました。6年生はもちろんですが企画運営をした5年生もよい思い出と達成感を味わったことと思います。5年生、ありがとう!



フラミンゴをバックにピース!

お弁当ありがとう!

ジェスチャーうまく伝わるかな?

人間がおりの中?

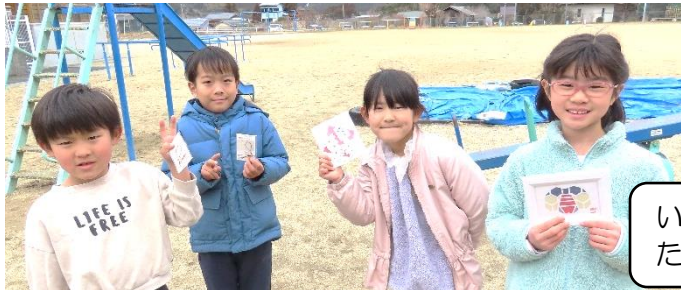
「おにごっこ」のルール説明中

ビオトープ守る！環境学習～3年生から2年生に引き継ごう！～

総合的な学習の時間のテーマを「大好き!東又の自然(しょうが・ビオトープ)」として、3年生は2本立てで探究的な学びを重ねてきました。

昨年2月に現在の4年生からビオトープの環境を守ることを引き継いだ3年生。いよいよ自分達が2年生に引き継ぐ日がきました。3月6日(木)には、四万十市トンボ自然公園の杉村館長さん、野村さんに来ていただき学習を深めました。今回は、トンボ公園でよく実施している、ゲーム形式でレベル別に「生き物探し」をすることでした。ビオトープの状態はどうだったでしょう?この1年間、3年生はビオトープについて、調べたり、考えたりする学習を重ねているので、多くの生き物を見つけることができました。

水の流れや水際の環境等課題もありますが、保護者の方、保育所及びトピア21の皆さんのお力も借りながら、今後も子ども達が学び、楽しめるビオトープを維持していくために頑張っていきたいと思えます。今年度も環境整備等ご協力をいただきありがとうございました。



散策ガイドを参考に自分達でも調べます



池の中に何がいます?

いつもはトンボ公園限定の賞品をいただきました

学校林の樹木に木札をつけよう:6年生

学校林に行くけれど、何の木かわからない・・・と思いながら散策をしていましたが、「木に名札をつけたらみんなも木の名前を覚えるのではないか?」ということで、朝霧森林倶楽部の浜田さん、梶田さん、深谷さんにガイドしてもらい、植物図鑑でも確認をしながら、学校林の遊具周辺やビオトープの樹木に名札をつけました。学校林では、「ヒノキ」「ユズリハ」「シキビ」「サカキ」「ネズミモチ」など、下級生でも目に留まりやすい所にかけています。

朝霧森林倶楽部の皆さんには、年間を通じてたくさんの活動や環境整備でお世話になりました。ありがとうございました。毎年6年生が総合的な学習の時間に学校林を中心に学びを深めています。大人になった時に山の学習を活かす活動や「私も朝霧森林倶楽部に入って活動したい!」といってくれることを期待しています。最後6年生は、学校林の学習を5年生に引き継いだり下級生と学校林と一緒にいたり活動のまとめをしています。

